

CKDを地域で支える！ 薬剤師による病診薬連携研修会 in 宮城

日時:2025年11月27日(木) 18:30~20:00

会場:オンライン(Zoom Webinar)

※ 事前申込制、先着400名

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_jSgULHPSTEKytqrHPnvv3Q



進行 宮城県病院薬剤師会・東北大学病院 五十嵐 敏明

一般講演 18:30~18:50

『地域で支えるCKD

～薬局薬剤師に期待される役割と専門性～』

演者 アイン薬局 台原店 鈴木 大希 先生

特別講演1 18:50~19:30

『滋賀県におけるCKDシールの展開』

演者 滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 磯野 哲一郎 先生

特別講演2 19:30~20:00

『滋賀県におけるCKD情報連携 13年の歩み』

演者 滋賀県薬剤師会 会営薬局 十亀 裕子 先生

慢性腎臓病(CKD)はその重症度が様々な合併症に関連しており、軽微な段階から腎機能を評価し対処することの必要性が示されています。薬剤師としては、処方監査の際に腎機能が薬物排泄に与える影響を考慮する必要があるものの、処方箋から腎機能を読み取ることは簡単ではありません。また、国民の健康を確保するべき薬剤師にとって、早期からCKDをサポートしていくことは重要な課題です。本研修会では、地域連携を中心として、薬剤師がCKDを支えていくためのスキルアップを目指します。

※日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度 1単位

※日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師制度 領域III-2 1単位

※申込時に、氏名、施設名、メールアドレス、薬剤師登録番号、研修単位の要否等の登録が必要です。

※メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。

※日本薬剤師研修センターの単位申請には、薬剤師認定制度認証機構の指針により研修会終了後アンケートへの回答が必要です。また、初めて単位を申請される場合、薬剤師研修・認定電子システム(PECS)で事前に手続きが必要です。<https://www.jpec.or.jp/sien/system/>

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修単位は、研修会で表示するURLまたはQRコードから、研修管理システム(HOPESS)にログインして申請してください。研修会の途中で表示する複数のキーワードの入力が必要です。

※講演開始15分後以降の入室された場合は研修単位が発行されません。

※本研修会は「地域医療介護総合確保基金事業(医療分)」において宮城県薬務課より「認定薬局の整備促進事業」として委託を受けて実施しております。

共催:宮城県病院薬剤師会・宮城県・宮城県薬剤師会